

特集
おもしろ
研究・先生 I

法 則 ～地域と大学、学生と 教員がともに楽しむ法則研究～



法則を
キーワードにすると、
目からウロコが
落ちます。



三重大学人文学部・教授
法則研究プラザ世話人
中川 正
Nakagawa Tadashi
【法則研究プラザ URL】
<http://www.human.mie-u.ac.jp/~hkpz/>

SPECIAL EDITION

ある女子学生は、韓国ドラマ「冬のソナタ」に出演した俳優ペ・ヨンジュを見て、「この人ってそんなにカッコいいの？」と疑問に思い、10代から50代までの女性を対象にアンケートをとり、その結果を「オバサンはヨン様が好きな法則」として授業で発表しました。ペ・ヨンジュの人気は、若い人に比べて、圧倒的に30代以上の女性に顕著だったのです。中年女性に「好きな理由は？」と聞くと、「本当に好きになるのに理由なんてありません。」とドラマのセリフが繰り返されるのですが、そこには社会的、文化的背景があり、冬ソナの人気は、さまざまな経済、政治的影響を社会に及ぼしています。それらを議論すると、立派な社会科学になります。「エレベーターに乗るとき上を見てしまう法則」、「傘を取られたら他人の傘をとってもよいと思う法則」、「電車の中のオバサンは金色の装飾をつけている法則」、「『笑点』大喜利では最初に答えた人が座布団をもらえる法則」など、この世は法則に満ち溢れています。このような法則研究は、月例の「法則カフェ」や年に一度の「法則研究フェスタ」で発表され、学内外、老若男女を問わず、楽しく議論がされています。



.....
Q.法則研究プラザは何ですか。
A.あらゆる立場の人々が一市民として集い、自由に学問を楽しむ広場です。
.....
Q.法則研究プラザにはどのように参加するのですか。
A.何の手続きも要りません。「法則」という用語を用いること、わかりやすい言葉を用いること、そして、「〇〇先生」などということばを使わないことだけです。
.....

.....
Q.なぜ「法則」なのですか。
A.法則という用語は、誰でも知っていることばですし、ジャンルを問いません。また、法則をキーワードにすると、発見→説明・解釈→応用へと自然に議論が深まっていきます。ぜひ、皆さんも気楽に参加してください。
.....